認 証 番 号：第 3 号
認証年月日：2007 年 9 月 21 日

2023 年度

家電製品ＰＬセンター年次報告書

2024 年 6 月

一般財団法人家電製品協会
家電製品ＰＬセンター
URL: https://www.aeha.or.jp/plc/

目　　次

2023 年度事業報告

１．2023 年度相談等受付状況
（１）受付内容別・相談者別受付状況　・・・・・・・・　1
（２）製品別受付状況　・・・・・・・・　2
（３）月別受付状況　・・・・・・・・　4
（４）都道府県別受付状況　・・・・・・・・　5
（５）相談等受付件数の推移　・・・・・・・・　6

２．情報開示及び広報活動等
（１）情報開示　・・・・・・・・　9
（２）広報活動　・・・・・・・・　10
（３）会議等　・・・・・・・・　10

３．2023 年度に終了した斡旋案件事例　・・・・・・・・　11

４．2023 年度の主な拡大損害事故相談事例　・・・・・・・・　11

家電製品ＰＬセンターの業務の対象とする家電製品［参考］・・・・・・・・　22

2023 年度事業報告

１．2023 年度相談等受付状況

（１）受付内容別・相談者別受付状況

①受付内容別

2023 年度の相談等受付件数は、2,118 件、前年比 102%と前年度を上回りました。また、斡旋手続は、ありませんでした。

相談内容別では、拡大損害事故相談が 108 件で前年比 89%、非拡大損害事故相談は 22 件で前年比 88%、損害事故相談合計では 130 件で前年比 88%と減少しました。また、一般相談は 1,988 件で前年比 103%でした。2022 年度に続き、2023 年度も一般相談が増加する一方、損害事故相談は減少する傾向となっています。

	受付件数	前年比	構成比
拡大損害事故相談※1	108	89%	5.1%
非拡大損害事故相談※2	22	88%	1.0%
損害事故相談※3	130	88%	6.1%
一般相談※4	1,988	103%	93.9%
相談案件計	2,118	102%	100.0%
斡旋案件※5	0		0%
総受付件数	2,118	102%	100.0%

※1 拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われ、生命や身体、財産等への被害が生じた事故に係る相談。
※2 非拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われる事故であって、拡大損害が生じなかった事故に係る相談。
※3 損害事故相談：家電製品が原因と思われる損害事故に係る相談。
※4 一般相談：家電製品に関する損害事故以外の問合せや苦情等。
※5 斡旋案件：家電製品が原因と思われる損害事故による紛争を、当センターが斡旋手続をした案件。

②相談者別

相談者別では、一般消費者からの相談が 1,549 件(前年比 102%)で構成比が 73.1%と多く、続いて消費生活センターを主とした行政からの相談が、503 件(前年比 105%)で構成比が 23.7%になっています。

一般消費者からの相談のうち、行政の紹介で当センターに相談するケースが 70%を超え、全体の 79.1%が行政もしくは行政を経由した相談になっています。

	受付件数	前年比	構成比
一般消費者	1,549	102%	73.1%
(うち行政の紹介)	(1,173)	(105%)	(55.4%)
事業者※1	49	96%	2.3%
行政※2	503	105%	23.7%
その他	17	57%	0.8%
総受付件数	2,118	102%	100.0%

行政関与
79. 1%

※1 事業者：家電製品の製造、販売、輸入、据付工事または修理等を行う者及び企業等。
※2 行政：消費生活センター、官公庁、自治体等の行政機関。

（２）製品別受付状況

①総受付件数

製品別ではルームエアコンが 337 件と最も多くなっています。また、ルームエアコンから冷蔵庫までの上位５製品は、年度により若干順位の変動はあるものの、例年と同じく上位を占めています。また、上位 10 位までの製品で全体の 61.2%を占めています。

		受付件数	前年比	構成比
1 位	ルームエアコン	337	98%	15.9%
2 位	洗濯機	193	105%	9.1%
3 位	テレビ	190	110%	9.0%
4 位	ﾊﾟｿｺﾝ(含ﾀﾌﾞﾚｯﾄ)	134	99%	6.3%
5 位	冷蔵庫	131	103%	6.2%
6 位	掃除機	93	148%	4.4%
7 位	電子レンジ	81	111%	3.8%
8 位	スマホ・携帯電話	50	114%	2.4%
9 位	その他音響機器	48	209%	2.3%
10 位	電気炊飯器	39	122%	1.8%
1～10 位計		1,296		61.2%
合　　計		2,118	102%	100.0%

	［参考：前年度］	受付件数
1 位	ルームエアコン	344
2 位	洗濯機	184
3 位	テレビ	172
4 位	ﾊﾟｿｺﾝ(含ﾀﾌﾞﾚｯﾄ)	135
5 位	冷蔵庫	127
6 位	電子レンジ	73
7 位	掃除機	63
8 位	スマホ・携帯電話	44
9 位	電気炊飯器	32
10 位	温水洗浄便座	31
1～10 位計		1,205
合　　計		2,074

②損害事故相談

損害事故に関する相談は、130 件（前年比 88%）でした。製品別では、洗濯機が 24 件(前年比 114%)と最も多く、次いでヘアドライヤー9 件(前年比 180%)となりました。

		受付件数	前年比	構成比
1 位	洗濯機	24	114%	18.4%
2 位	ヘアドライヤー	9	180%	6.9%
3 位	電子レンジ	7	140%	5.4%
4 位	冷蔵庫	6	75%	4.6%
4 位	掃除機	6	600%	4.6%
6 位	ルームエアコン	5	45%	3.8%
6 位	電気温水器	5	+++	3.8%
6 位	その他音響機器	5	250%	3.8%
1 位～6 位計		67		51.5%
合　　計		130	88%	100.0%

	［参考：前年度］	受付件数
1 位	洗濯機	21
2 位	ルームエアコン	11
3 位	冷蔵庫	8
4 位	その他電気暖房機	7
5 位	電子レンジ	5
5 位	ヘアドライヤー	5
7 位	電気ストーブ	4
7 位	加湿器	4
1 位～7 位計		65
合　　計		147

注 1）前年実績が無い場合は「+++」を表示

注 2）相談件数 4 件の製品は多数あるため、
7 位以下省略

注 3）相談件数 3 件の製品は多数あるため、８位以下省略

②－ⅰ　拡大損害事故相談

生命や身体､財産等への被害が生じた拡大損害事故に関する相談は108件(前年比89%)でした。製品別では、洗濯機が23件（前年比115%）と最も多く、次いでヘアドライヤーが8件（前年比160%）でした。洗濯機の主な相談内容は、水漏れ、洗濯物の破れ等です。

		受付件数	前年比	構成比
1位	洗濯機	23	115%	21.3%
2位	ヘアドライヤー	8	160%	7.4%
3位	掃除機	6	600%	5.6%
4位	電気温水器	5	+++	4.6%
4位	その他音響機器	5	250%	4.6%
4位	ルームエアコン	5	50%	4.6%
7位	冷蔵庫	4	50%	3.7%
7位	電子レンジ	4	100%	3.7%
7位	その他電気暖房機	4	133%	3.7%
7位	電気ストーブ	4	100%	3.7%
	1～7位計	68		63.0%
	合　　計	108	89%	100.0%

	［参考：前年度］	受付件数
1位	洗濯機	20
2位	ルームエアコン	10
3位	冷蔵庫	8
4位	ヘアドライヤー	5
5位	電気ストーブ	4
5位	電子レンジ	4
5位	加湿器	4
8位	その他電気暖房機	3
8位	ふとん乾燥機	3
8位	スマホ・携帯電話	3
	1～8位計	64
	合　　計	122

注1）前年実績が無い場合は「+++」を表示

注2）相談件数3件の製品は多数あるため、8位以下省略

注3）相談件数2件の製品は多数あるため、9位以下省略

②－ⅱ　非拡大損害事故相談

損害事故のうち製品以外に被害が生じなかった非拡大損害事故に関する相談は 22 件（前年比88%）でした。非拡大損害事故相談は、前年比88%と減少しています。

		受付件数	前年比	構成比
1位	電子レンジ	3	300%	13.6%
2位	冷蔵庫	2	+++	9.1%
2位	LED器具	2	67%	9.1%
	1～2位計	7	-	31.8%
	合　　計	22	88%	100.0%

	［参考：前年度］	受付件数
1位	その他電気暖房機	4
2位	LED器具	3
2位	ﾊﾟｿｺﾝ(含ﾀﾌﾞﾚｯﾄ)	3
4位	空気清浄機	2
4位	配線器具	2
	1～4位計	14
	合　　計	25

注1）前年実績が無い場合は「+++」を表示

注2）相談件数1件の製品は多数あるため、3位以下省略

注3）相談件数1件の製品は多数あるため、5位以下省略

③一般相談

製品の品質や安全性、苦情等の一般相談は、1,988 件（前年比 103%）でした。製品別では、エアコンが 332 件（前年比 99%）と最も多く、次いでテレビが 189 件（前年比 112%）、洗濯機が 169 件(前年比 104%)となっています。

相談の内容は、故障に関連するものや、メーカーの対応への不満などが多くなっています。

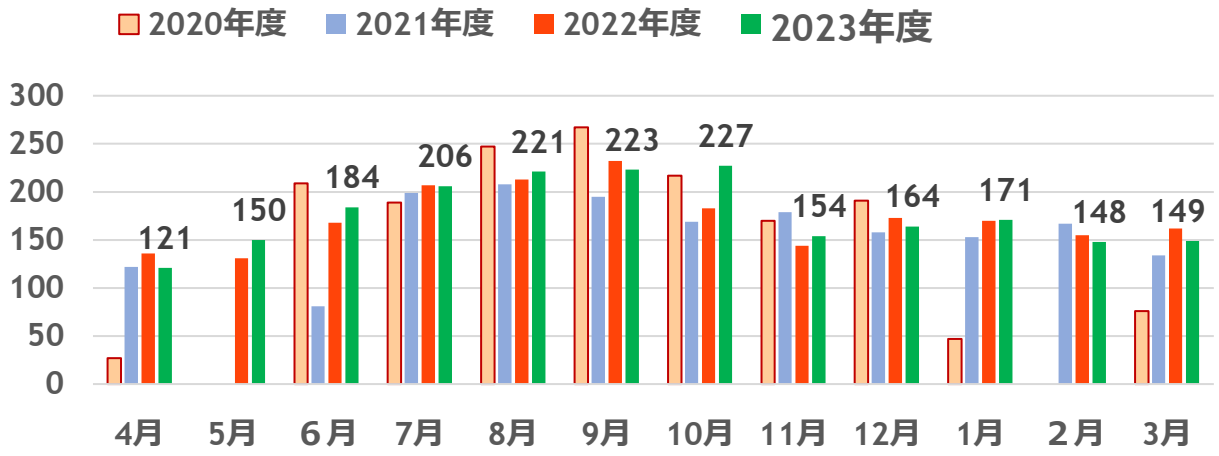
また、エアコンでは、据付工事や性能に関する苦情の相談が多く寄せられました。

		受付件数	前年比	構成比
1 位	ルームエアコン	332	99%	16.7%
2 位	テレビ	189	112%	9.5%
3 位	洗濯機	169	104%	8.5%
4 位	ﾊﾟｿｺﾝ(含ﾀﾌﾞﾚｯﾄ)	131	99%	6.6%
5 位	冷蔵庫	125	105%	6.3%
6 位	掃除機	87	140%	4.4%
7 位	電子レンジ	74	109%	3.7%
8 位	スマホ・携帯電話	48	117%	2.4%
9 位	その他音響機器	43	205%	2.2%
10 位	電気炊飯器	38	119%	1.9%
1～10 位計		1,236		62.2%
合　　計		1,988	103%	100.0%

	［参考：前年度］	受付件数
1 位	ルームエアコン	333
2 位	テレビ	169
3 位	洗濯機	163
4 位	ﾊﾟｿｺﾝ(含ﾀﾌﾞﾚｯﾄ)	132
5 位	冷蔵庫	119
6 位	電子レンジ	68
7 位	掃除機	62
8 位	スマホ・携帯電話	41
9 位	電気炊飯器	32
10 位	映像記録再生機	30
1～10 位計		1,149
合　　計		1,927

（３）月別受付状況

2023 年度の月別相談件では、夏場、エアコンの相談が多い影響で 7 月から 10 月までの 4 カ月間 200 件を超えました。



（４）都道府県別受付状況

都道府県別受付件数は、人口に比例すると思われますが、人口 100 万人あたりの受付件数では、全国計が 17.0 件/100 万人となっています。全国計を上回る地区は、関東、近畿の 2 地区であり、また、栃木、東京、神奈川、京都、大阪、兵庫、奈良、愛媛の各都府県は 20 件/100 万人以上の高水準となっています。

一方、5 件/100 万人に満たない県は、新潟、鳥取、高知です。

	受付件数	前年比	構成比	件数／※100 万人
北海道	61	102%	2.9%	**12.0**
青森県	12	240%	0.6%	10.1
岩手県	10	200%	0.5%	8.6
宮城県	41	124%	1.9%	18.1
秋田県	5	83%	0.2%	5.5
山形県	7	233%	0.3%	6.8
福島県	19	238%	0.9%	10.8
東北計	94	157%	4.4%	**11.3**
茨城県	51	150%	2.4%	18.1
栃木県	38	119%	1.8%	20.0
群馬県	33	103%	1.6%	17.4
埼玉県	135	101%	6.4%	18.4
千葉県	109	97%	5.1%	17.4
東京都	308	98%	14.5%	21.9
神奈川県	197	108%	9.3%	21.3
関東計	871	103%	41.1%	**20.0**
新潟県	8	57%	0.4%	3.8
長野県	38	173%	1.8%	19.0
山梨県	15	71%	0.7%	18.8
甲信越計	61	107%	2.9%	**12.4**
富山県	17	89%	0.8%	16.9
石川県	17	53%	0.8%	15.3
福井県	9	225%	0.4%	12.1
北陸計	43	78%	2.0%	**15.0**
岐阜県	25	93%	1.2%	12.9
静岡県	54	108%	2.5%	15.2
愛知県	90	102%	4.2%	12.0
三重県	18	58%	0.8	10.4
東海計	187	95%	8.8%	**12.7**

	受付件数	前年比	構成比	件数／※100 万人
滋賀県	24	71%	1.1%	17.1
京都府	64	149%	3.0%	25.2
大阪府	175	107%	8.3%	20.0
兵庫県	162	98%	7.6%	30.2
奈良県	27	96%	1.3%	20.8
和歌山県	10	53%	0.5%	11.2
近畿計	462	102%	21.8%	**22.8**
鳥取県	1	33%	0.0%	1.9
島根県	5	100%	0.2%	7.7
岡山県	15	63%	0.7%	8.1
広島県	41	100%	1.9%	15.0
山口県	19	79%	0.9%	14.6
中国計	81	84%	3.8%	**11.5**
徳島県	8	80%	0.4%	11.5
香川県	9	90%	0.4%	9.7
愛媛県	29	145%	1.4%	22.5
高知県	2	50%	0.1%	3.0
四国計	48	109%	2.3%	**13.4**
福岡県	99	111%	4.7%	19.4
佐賀県	12	80%	0.6%	15.1
長崎県	9	38%	0.4%	7.1
熊本県	24	89%	1.1%	14.0
大分県	7	350%	0.3%	6.4
宮崎県	18	138%	0.8%	17.3
鹿児島県	23	82%	1.1%	14.8
沖縄県	18	138%	0.8%	12.3
九州計	210	100%	9.9%	**15.0**
全国計	2,118	102%	100.0%	**17.0**

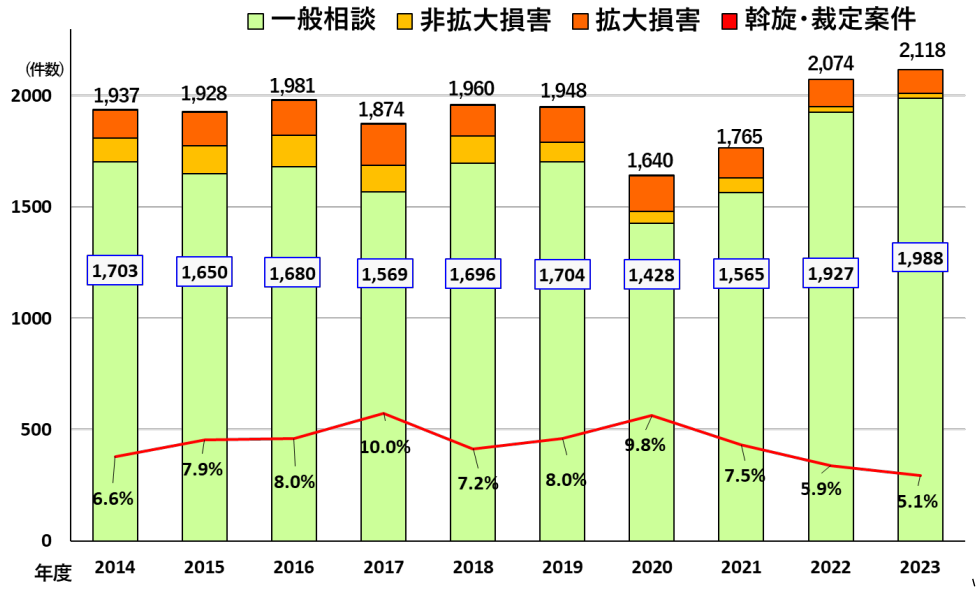
「件数／100 万人」は、人口 100 万人あたりの受付件数です。人口は、2023 年 10 月 1 日時点の総務省人口推計より。

（５）相談等受付件数の推移

①受付内容別

1995 年の当センター開設以来 29 年間の累計総受付件数は、51,072 件となりました。2014 年度以降、年間受付件数は、2,000 件弱で推移してきましたが、コロナ禍の 2020 年度、2021 年度は若干減少。2023 年度は、2022 年度に引き続き 2,000 件を超えました。また、近年、斡旋・裁定手続きにつながる可能性のある拡大損害事故相談の構成比が低下傾向となっています。

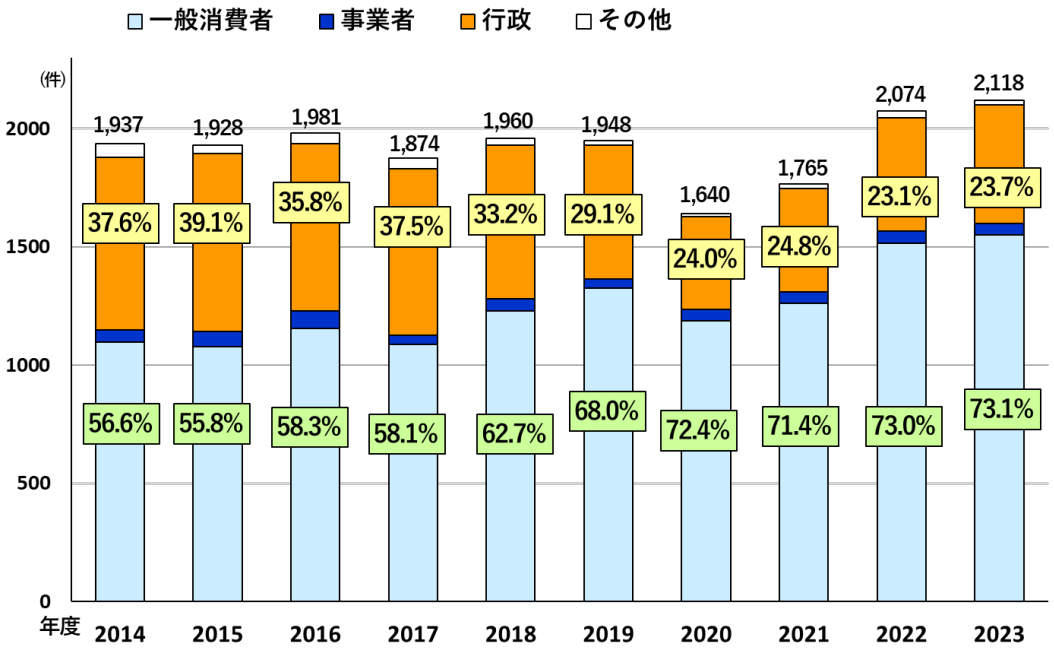
※拡大損害事故構成比＝（拡大損害事故相談＋斡旋・裁定案件）／総受付件数



②相談者別

2019 年度以降は、一般消費者からの相談が約 7 割で推移してきました。2023 年度は、2022 年度に引き続き特に消費者からの相談割合が、特に高くなっています。

(詳細は、8 ページのデータを参照)



［受付内容別件数］

年度	総受付件数	相談案件計	損害※3事故相談	拡大※1損害事故相談	非拡大※2損害事故相談	一般※4相談	斡旋※5・裁定案件
1995	1,796	1,713	60	35	25	1,653	83
1996	1,222	1,186	63	33	30	1,123	36
1997	1,053	1,018	71	30	41	947	35
1998	1,022	965	94	53	41	871	57
1999	1,147	1,058	107	73	34	951	89
2000	1,555	1,447	184	102	82	1,263	108
2001	1,583	1,476	188	93	95	1,288	107
2002	1,576	1,518	178	110	68	1,340	58
2003	1,472	1,409	202	117	85	1,207	63
2004	1,539	1,517	228	132	96	1,289	22
2005	1,843	1,820	253	149	104	1,567	23
2006	1,982	1,971	335	177	158	1,636	11
2007	1,930	1,925	388	200	188	1,537	5
2008	2,206	2,199	387	198	189	1,812	7
2009	1,693	1,691	363	207	156	1,328	2
2010	1,683	1,677	379	232	147	1,298	6
2011	2,181	2,177	258	176	82	1,919	4
2012	2,158	2,155	239	172	67	1,916	3
2013	2,206	2,204	280	179	101	1,924	2
2014	1,937	1,934	231	124	107	1,703	3
2015	1,928	1,927	277	152	125	1,650	1
2016	1,981	1,979	299	156	143	1,680	2
2017	1,874	1,872	303	186	117	1,569	2
2018	1,960	1,958	262	139	123	1,696	2
2019	1,948	1,947	243	156	87	1,704	1
2020	1,640	1,639	211	160	51	1,428	1
2021	1,765	1,765	200	133	67	1,565	0
2022	2,074	2,074	147	122	25	1,927	0
2023	2,118	2,118	130	108	22	1,988	0
累計	51,072	50,339	6,560	3,904	2,656	43,779	733

※1 拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われ、生命や身体、財産等への被害が生じた事故に係る相談。
※2 非拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われる事故であって、拡大損害が生じなかった事故に係る相談。
※3 損害事故相談：家電製品が原因と思われる損害事故に係る相談。
※4 一般相談：家電製品に関する損害事故以外の問合せや苦情等。
※5 斡旋・裁定案件：家電製品が原因と思われる損害事故により、当センターが斡旋または裁定の手続きをした案件。

［相談者別件数］

年度	総受付件数	一般消費者	構成比	事業者※1	構成比	行政※2	構成比	その他	構成比
1995	1,796	632	35.2%	696	38.8%	253	14.1%	215	12.0%
1996	1,222	491	40.2%	385	31.5%	231	18.9%	115	9.4%
1997	1,053	487	46.2%	290	27.5%	231	21.9%	45	4.3%
1998	1,022	517	50.6%	191	18.7%	278	27.2%	36	3.5%
1999	1,147	659	57.5%	204	17.8%	245	21.4%	39	3.4%
2000	1,555	939	60.4%	218	14.0%	367	23.6%	31	2.0%
2001	1,583	1,009	63.7%	182	11.5%	353	22.3%	39	2.5%
2002	1,576	1,054	66.9%	183	11.6%	302	19.2%	37	2.3%
2003	1,472	1,015	69.0%	142	9.6%	300	20.4%	15	1.0%
2004	1,539	1,100	71.5%	112	7.3%	305	19.8%	22	1.4%
2005	1,843	1,340	72.7%	139	7.5%	346	18.8%	18	1.0%
2006	1,982	1,401	70.7%	117	5.9%	446	22.5%	18	0.9%
2007	1,930	1,365	70.7%	96	5.0%	450	23.3%	19	1.0%
2008	2,206	1,676	76.0%	128	5.8%	392	17.8%	10	0.5%
2009	1,693	1,208	71.4%	87	5.1%	396	23.4%	2	0.1%
2010	1,683	1,120	66.5%	93	5.5%	468	27.8%	2	0.1%
2011	2,181	1,250	57.3%	105	4.8%	824	37.8%	2	0.1%
2012	2,158	1,189	55.1%	105	4.9%	833	38.6%	31	1.4%
2013	2,206	1,280	58.0%	78	3.5%	805	36.5%	43	1.9%
2014	1,937	1,097	56.6%	51	2.6%	729	37.6%	60	3.1%
2015	1,928	1,076	55.8%	65	3.4%	754	39.1%	33	1.7%
2016	1,981	1,154	58.3%	74	3.7%	709	35.8%	44	2.2%
2017	1,874	1,088	58.1%	38	2.0%	703	37.5%	45	2.4%
2018	1,960	1,228	62.7%	51	2.6%	651	33.2%	30	1.5%
2019	1,948	1,325	68.0%	40	2.1%	566	29.1%	17	0.9%
2020	1,640	1,187	72.4%	48	2.9%	393	24.0%	12	0.7%
2021	1,765	1,260	71.4%	49	2.8%	437	24.8%	19	1.0%
2022	2,074	1,515	73.0%	50	2.4%	479	23.1%	30	1.5%
2023	2,118	1,549	73.1%	49	2.3%	503	23.7%	17	0.8%
累計	51,072	32,211	63.1%	4,066	8.0%	13,749	26.9%	1,046	2.0%

※1 事業者：家電製品の製造、販売、輸入、据付工事または修理等を行う者及び企業等。
※2 行政：消費生活センター、官公庁、自治体等の行政機関。

２．情報開示及び広報活動等

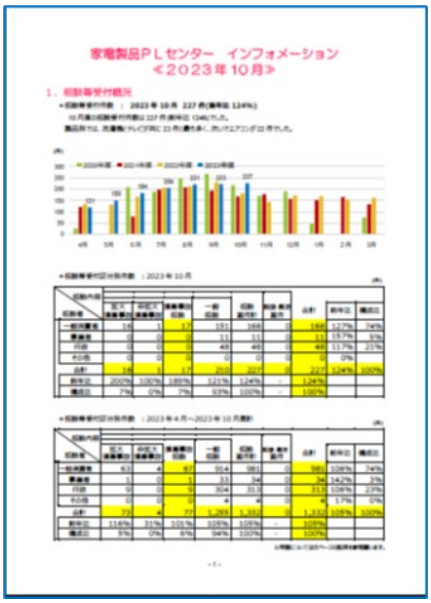
（１）情報開示

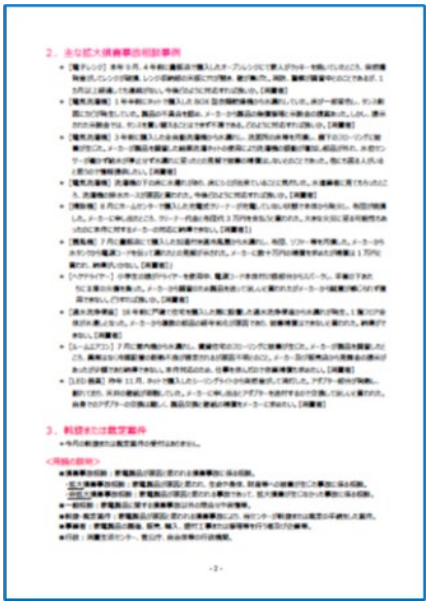
当センターのＷｅｂサイトに「2022 年度年次報告書」を掲載するとともに、毎月初旬に月次の「インフォメーション」として、相談受付状況や拡大損害事故相談事例を紹介し、製品事故の未然防止と再発防止及び当センターの活用促進を目的に情報開示を行いました。

また、関係工業会との連絡会を開催し、製品別相談状況等の情報提供を行うとともに、重要な相談案件については、発生の都度、情報提供を行いました。

【2022 年度 年次報告書】

【月次インフォメーション】





Ｗｅｂサイト URL ⇒ https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/index.html

（２）広報活動

①消費生活センター、関係工業会や当協会の製品安全関連の委員会等を通じて、当センターの役割や活動状況を紹介し、当センター業務への理解を深めました。

（Web 会議等で実施）

団体・対象者等	実施日	主な内容
東京都消費生活総合センター	2023/8/23	当センターの役割及び活動内容
京都府消費生活安全センター	2023/9/13	
(一社)日本冷凍空調工業会 家庭用空調機安全専門委員会	2023/7/25	2022 年度活動報告等
(一社)日本配線システム工業会　普及・啓発委員会	2023/10/5	
当協会　賛助会員向け報告	2023/7/25	
当協会　製品安全委員会	6 回／年	

（３）会議等

当センターの公正な運営にあたって運営協議会を開催しました。

また、関係工業会との連絡会を開催し、拡大事故相談事例の報告等を行うとともに、製品安全に関する情報共有を実施しました。

会議名	開催日	主な議題
第 57 回 運営協議会	2023/6/9	・2022 年度事業報告及び収支決算 ・2022 年度活動報告 ・2023 年度事業計画及び収支計画
第 58 回 運営協議会	2023/11/17	・2023 年度上期活動報告
第 61 回 家電製品ＰＬセンター連絡会	2023/5/23	・2022 年度事業報告及び収支決算 ・2022 年度活動報告 ・2023 年度事業計画及び収支計画
第 62 回 家電製品ＰＬセンター連絡会	2023/11/1	・2023 年度上期活動報告

３．2023 年度に終了した斡旋案件事例

2023 年度に斡旋手続を実施し、終了した斡旋案件はありませんでした。

４．2023 年度の主な拡大損害事故相談事例

2023 年度に当センターに寄せられた家電製品が原因と思われ、生命や身体・財産等に損害が生じた事故に関する主な相談事例です。当センターでは、このような相談に対し、一般消費者と事業者の相対交渉の進め方等について助言を行っています。

	製品名	相談内容	相談者	月
1	冷蔵庫	戸建て住宅が全焼した。消防で原因調査中であるが、冷蔵庫付近からの出火と言っている。メーカー名、型名を消防に伝えたところ 15 年くらい以前の製品と言われた。今後どのようにメーカーと話を進めれば良いか。	消費者	6 月
2	冷蔵庫	5-6 年前に購入した冷蔵庫の背面が錆びて、壁紙がカビだらけとなった。メーカーの調査では、断熱不良による結露が原因とのことで背面に断熱材をテープで張り付ける処置と被害の補修費用の提供を受けた。その後、本件被害について今後、一切の請求をしないとの文書へのサインを求められているが、サインしても問題ないか。	消費者	7 月
3	冷蔵庫	冷蔵庫からの水漏れにより床が腐食した。メーカーからはドアを開けたままにしたため、冷凍室に露が付いたことが原因と言われた。ドアを開けたままにしたことはないため、納得がいかない。	消費者	1 月
4	電子レンジ	本年 9 月、4 年前に量販店で購入したオーブンレンジにて家人がクッキーを焼いていたところ、突然爆発音がしてレンジが破損、レンジ収納部の天板に穴が開き、壁が焦げた。消防、警察が調査中とのことであるが、1 カ月以上経過しても連絡がない。今後どのように対応すれば良いか。	消費者	10 月
5	電子レンジ	先月購入した電子レンジにてグラタンをグリル調理したところ、電子レンジ背面の壁クロスが焼けて焦げた。メーカーに申し出たところ当該製品を引き上げ調査することとなった。メーカーに壁クロスの補修を求めたいがどのようにすれば良いか。	消費者	12 月
6	ＩＨクッキングヒーター	ＩＨクッキングヒーターグリルの自動調理にて塩サバを焼きはじめ、しばらくキッチンを離れ戻ってみるとＩＨクッキングヒーターのパネルが焼け落ち、近傍にあったビニール袋と壁が燃	消費者	11 月

	製品名	相談内容	相談者	月
		えていた。消防に通報したところ、魚から落ちた油が発火したとのこと。メーカーからは取扱説明書の注意事項を怠ったことが原因であり、、補償はできないと言われた。納得ができない。		
7	コーヒーメーカー	昨年5月に購入した真空抽出式のコーヒーメーカー。抽出中に突然、爆発して容器が割れて中のコーヒーが飛び散った。天井にシミが付いたため、メーカーに補償を求めたところ、製品交換はするが破損の原因が容器のフタの締めすぎと考えられるため、補償しないとのこと。締めすぎることはできない構造であり、メーカー見解に納得できない。。	消費者	1月
8	食器洗い乾燥機	食器洗い乾燥機から水漏れし、床と壁、システムキッチン内にカビが生じた。メーカーから部品故障が原因との見解が示され、補償金額が提示されたが、金額が折り合わない。どうすれば良いか。	消費者	5月
9	洗濯機	集合住宅居室に設置したBOX型衣類乾燥機から水漏れし、床とタンスに被害が及んだ。メーカー担当者と鑑定人が被害を確認し、補償する意思を示しているものの、なかなか進捗しない。どうすれば良いか。	消費者	5月
10	洗濯機	集合住宅7階住戸リビングに設置したBOX型衣類乾燥機から水漏れし、床を損傷した。メーカーから床のクリーニング費用を負担するとの提案があったが、フローリングの張替え、床暖房の点検をメーカーに求めたい。	消費者	5月
11	洗濯機	賃貸集合住宅の洗面室に設置した縦型全自動洗濯機が運転中に暴れだし、周囲の壁や棚が損傷した。損害部分の修復工事を早期に実施したいが、メーカーが原因調査中とのことで工事を行えない。今後、どのように対応すれば良いか。	消費者	6月
12	洗濯機	昨年、全自動洗濯機を購入1カ月後に洗剤自動投入機能を使用すると本体背面から水漏れが発生するので無償点検、部品交換するとの案内があり、対応してもらった。今月、再度水漏れが発生し、販売店に製品交換してもらった。その際、洗濯機の下の床と近傍の洗面台が漏れた水で汚損していることが判明した。今後、メーカーとどのように交渉すれば良いか。	消費者	7月
13	洗濯機	集合住宅2階の洗面室に設置した全自動洗濯機を運転中に水漏れし洗面室と階下の住戸の天井に被害が生じた。メーカーが製品を引き上げ調	消費者	8月

	製品名	相談内容	相談者	月
		査したところ、製品に異常は認められず、補償はできないとのことであった。今後、どのように対応すれば良いか。		
14	洗濯機	BOX 型衣類乾燥機から水漏れしていた。カーペットが変色していることに気付き、製品を移動させると畳と壁にカビが発生していた。また、製品近傍のハンガーに吊るしていたスーツなど30 着にもカビが発生していた。メーカーは製品内部からの水漏れは認めたものの、スーツ等のカビと製品からの水漏れの因果関係がハッキリしない、持ち帰って検討するとのことであった。メーカーの返事がないが、どうすれば良いか。	消費者	8 月
15	洗濯機	全自動洗濯機を運転中に大量の水漏れが発生。戸建て住宅洗面室を中心に広範囲に被害が及んだ。サービスマンから製品を確認し製品内部の部品が原因の可能性がある旨コメントがあった。しかし、後日メーカーが製品を引き上げ調査した結果、製品に異常はなく、洗濯機給水用の水道蛇口からの水漏れとの報告書の提示があった。水道蛇口に問題はなくメーカー見解に納得いかず、再調査依頼中である。後日、再度調査結果報告があるが、今後どのように対応すれば良いか。	消費者	8 月
16	洗濯機	量販店で購入して間もないドラム式洗濯乾燥機から水漏れした。当該機がある賃貸集合住宅 2 階住戸及び階下の住戸の広範囲に被害が発生した。メーカー及び量販店が調査したところ、製品に問題はなく、設置作業の不具合との見解であるが設置業者はミスを認めていない。損害補償は大家加入の火災保険にて対応してもらえるが、補償対象外の漏れた水道料金を請求したい。どうすれば良いか。	消費者	9 月
17	洗濯機	1 年半前にネットで購入した BOX 型衣類乾燥機から水漏れしていた。床が一部変色し、タンス側面にカビが発生していた。製品の不具合を認め、メーカーから製品の無償修理と示談金の提案あった。しかし、提示された示談金では、タンスを買い替えることはできず不満である。どのように対応すれば良いか。	消費者	10 月
18	洗濯機	3 年前に購入した全自動洗濯機から水漏れし、洗面所の床等を汚損し、廊下のフローリングに被害が生じた。メーカーが製品を調査した結果洗濯ネットの使用により洗濯機の振動が増加し部品が外れ、水位	消費者	10 月

	製品名	相談内容	相談者	月
		センサーが働かず給水が停止せず水漏れに至ったとの見解で被害の補償はしないとのことであった。他にも困る人がいると思うので情報提供したい。		
19	洗濯機	洗濯機の下の床に水濡れがあり、床にシミが出来ていることに気付いた。水道業者に見てもらったところ、洗濯機の排水ホースが原因と言われた。今後どのように対応すれば良いか。	消費者	10 月
20	洗濯機	全自動洗濯機から水漏れし、隣の洗面台の化粧板がはげた。洗濯機は製品交換してくれたが、メーカーからは洗面台の被害と水漏れとの因果関係が認められないとの見解が示され補償できないとのこと。納得できない。	消費者	11 月
21	洗濯機	全自動洗濯機にてシーツと枕カバー各 1 枚を標準コースで洗濯中、洗面所から爆発音がしたため確認に行った。洗濯機が変形し、防水パンを飛び出し、また、内部の部品等が周囲に散乱していた。また、近傍の壁に 2 か所穴が開いていた。メーカーに申し出たところ、毛布コースで洗濯キャップを使用しなかったことが原因であり、損害の補償はできないと言われた。取扱説明書にシーツを毛布コースで洗濯するような記述はなく、納得できない。	消費者	12 月
22	洗濯機	数年前に購入し、2 階に設置したドラム式洗濯乾燥機が故障し、メーカーではなくネットで調べた業者に修理を依頼した。修理の翌日、洗濯乾燥機周辺からと思われる水漏れにより洗面室が水浸しになり、階下にも影響が出た。修理作業が水漏れに影響したものと考え、修理業者に連絡したところ、修理契約書記載の通り、水漏れによる床や壁の補償はしないと言われた。どのように対応すれば良いか。	消費者	1 月
23	洗濯機	4 年ほど前に購入したドラム式洗濯乾燥機にて乾燥運転すると洗濯乾燥機の排水口から熱気があがり、水蒸気で床が濡れ、変色してしまった。床の補修費用をメーカーに請求したい。これまで乾燥は使用しておらず、最近、乾燥も使い始めた。	消費者	2 月
24	洗濯機	全自動洗濯機で洗濯したところ、ネットに入れたジャケットとセーターが洗濯ネットごと破れてボロボロになっていた。メーカーに連絡したところ、洗濯物の量が多すぎると今回のような事象になる、点検しないと原因が明確にならないが、製品に異常がない場合、出張費が発生すると言われた。破れた衣料の補償を求めたい。	消費者	2 月

	製品名	相談内容	相談者	月
25	洗濯機	昨年購入、2 階に設置したドラム式洗濯乾燥機を運転中に扉が開き、洗濯水が溢れ、2 階洗面室のフロアマット及び 1 階天井クロスに被害が生じた。メーカーに点検してもらったところ、本体内部にポイントカードが混入したことが原因であり、被害の補償はしないと言われた。しかし、水漏れの 1.5 カ月前に異音がしたため、メーカーに点検を受けたが異常なしと診断されていた。メーカーの点検ミスだと思うので、補償を要求したい。	消費者	2 月
26	洗濯機	5 年ほど前に購入したドラム式洗濯乾燥機を運転中に製品から水漏れし、製品周辺の床が損傷した。メーカーに点検してもらったところ、槽洗浄を実施しないと水漏れのリスクがあると言われた。取扱説明書にはそのような記載はなく、メーカー見解に納得がいかない。	消費者	3 月
27	ふとん乾燥機	2017 年製ふとん乾燥機、これまで問題が無く使用できていたが、最近使用中にコンセントから火花が出て、ブレーカーが落ちた。ふとん乾燥機の電源プラグを見ると栓刃が一部溶けていた。メーカーに申し出たところ、修理すると言われた。製品の使用に不安を感じている。どのようにすれば良いか。	消費者	12 月
28	掃除機	絨毯を掃除中にハンドルとホース部分の勘合に緩みがあり、そのすき間に薬指が挟まり 2 針縫う傷を負った。取扱説明書に特に注意表示の記載はない。PL 法上問題があると考えている。今後、メーカーとどのように対応すべきか。	消費者	4 月
29	掃除機	ネットで購入した充電式クリーナーのバッテリーを充電中に外出し、帰宅したところ、ワンルームマンション一室が火災となっていた。消防からバッテリーが膨張し発火したとの見解が示された。火災保険で賄えなかった部分の損害賠償を販売店に求めたが付属の純正充電器ではなく、電動アシスト自転車用バッテリーの充電器を使用していたことから補償を断られた。販売店に補償を求めたい。	消費者	4 月
30	掃除機	1 年前にネットモールから購入した海外製ロボット掃除機。充電中に発火し、床が焦げた。現在、当該製品は消防とメーカーで調査中である。また、当該のバッテリーはリコール品であることが判明した。慰謝料等の請求を考えており、弁護士を紹介してほしい。	消費者	9 月

	製品名	相談内容	相談者	月
31	掃除機	２カ月前にホームセンターで購入した充電式クリーナーが充電していない状態で本体から発火し、布団が焼損した。メーカーに申し出たところ、クリーナー代金と布団代３万円を支払うと言われた。大きな火災に至る可能性もあったのに本件に対するメーカーの対応に納得できない。	消費者	10 月
32	掃除機	3 階建ての一戸建て住宅にてハンディクリーナーを充電中に発火、2 階部分が全焼した。消防が調査し、罹災証明も入手済みである。火災保険は建物のみの補償で家財は補償されない。メーカーが消防に確認し、製品の発火が原因であれば補償も検討するとの回答であったが、消費者は不安に感じているようだ。	行政	11 月
33	掃除機	ネットで購入した USB 充電式コードレスクリーナー。翌日、充電中に、発火、衣類で消火したがその数秒後破裂し、部品が飛び散った。壁紙と床が煤けた。ネットモール事業者に連絡したところ、海外メーカーの製品なので直接メーカーとチャットでやりとりするよう言われた。連絡したが、万一、返信が来ない場合どのように対応すれば良いか。	消費者	1 月
34	扇風機	３カ月前に量販店にて購入した加湿付き温冷風扇から水漏れし、布団、ソファー等を汚損した。メーカーから水タンクから電源コードを伝って漏れたとの見解が示された。メーカーに数十万円の補償を求めたが補償は１万円と言われ、納得がいかない。	消費者	10 月
35	加湿器	約１年半前に職場にてスチーム式加湿器を使用中に異常音がしたため、加湿中であったが蓋を開けた。その際に水蒸気にて両手の親指にⅡ度のやけどを負った。医療機関を受診し、やけどは治ったが、水蒸気が怖くなり、家事に支障を来している。心療内科の治療費をメーカーに負担してもらいたいがどうすれば良いか。	消費者	6 月
36	加湿器	加湿器から水漏れし、近傍のヒーターが水浸しになった。メーカーの調査結果では加湿器内部の配管にスケールが溜まったことが原因であり、製品交換はするがその他の補償はしないとのこと。取扱説明書にスケールに関する注意事項の記載はなく納得できない。	消費者	3 月
37	電気温水器	2020 年に戸建て住宅内に電気温水器を設置した。最近、リフォームを実施し、その際に電気温水器から水漏れしていることが判明。住宅の	消費者	9 月

	製品名	相談内容	相談者	月
		広範囲にカビが発生していた。当該製品は水漏れの予防対策を実施するお知らせの対象機種であった。メーカーに被害の補償を要求すると修理はするが補償はできないと言われた。理由は不明である。今後どのように対応すれば良いか。		
38	電気ストーブ	ネット通販で購入したパネルヒーターを運転したまま就寝した。気が付いたらパネルヒーター近傍に置いていたパジャマ、クッション、毛布にパネルヒーター背面の布が溶けて付着し、除去できなくなった。販売事業者に連絡したところ、パネルヒーターに接して物を置いて使用することは想定していないため、補償はできないし、返品も受け付けないとのことであった。納得できない。	消費者	11 月
39	電気ストーブ	カーボンヒーターのプラグをコンセントに差し込み本体を移動させ、その 5 分後にヒーター管が爆発した。ソファーと衣類が焦げ、足に軽い火傷を負った。メーカーに損害賠償請求したいが、どのように進めれば良いか。	消費者	11 月
40	電気ストーブ	購入して 3 か月のパネルヒーターから 4 日前に出火し、2 階建て住宅が全焼した。火災現場にて消防からパネルヒーターが原因の可能性が高いと言われた。焼損したパネルヒーターは自分が保管している。調書作成のため近日中に消防から呼ばれる予定である。メーカーに損害賠償請求したい。	消費者	2 月
41	電気温風器	祖母が電気温風器を使用中にバチバチと音がしてブレーカーが落ち、畳が焦げた。今後どのように対応すれば良いか。	消費者	3 月
42	電気 カーペット	暖房シーズン終了に伴い電気カーペットを仕舞おうとしたところ、カーペット中央付近のフローリングの一部が膨らんでめくれていた。カーペットの影響だと考えるのでメーカーに補償を求めたい。	消費者	4 月
43	電気 カーペット	ネットで購入したペット用の電気カーペットで猫が低温火傷を負った。メーカーに申し出たところ、火傷と製品の因果関係が不明と言われた。メーカーと繰り返し交渉し、ネットの製品説明のところに赤字にて低温火傷への注意表示を入れてもらった。しかし、被害発生が懸念されるため、販売中止の指導をメーカーにしてほしい。	消費者	8 月

	製品名	相談内容	相談者	月
44	その他 電気暖房機	充電式湯たんぽを充電し、充電ケーブルを外した状態で就寝した。翌朝、充電部のキャップが外れており、露出した金属製端子に腕が触れていたため、火傷を負った。メーカーに申し出たところ、製品の不具合ではないのでメーカー責任はないとの回答であった。メーカーはキャップが外れて身体に接触しても火傷を負わない構造にしておくべきだと考える。今後どのように対応すべきか。	消費者	12 月
45	その他 電気暖房機	ネットで購入した電気毛布。毛布が過熱して電気毛布と近傍のソファが焦げた。メーカーに補償を求めたいがどうすれば良いか？	消費者	1 月
46	その他 電気暖房機	ネットで購入した電気毛布を使用し就寝中に発火しシーツ、毛布、マットレスなどが焦げた。また、足首に火傷を負い、医療機関に通院、治療中である。ネットショップに原因調査のため当該品を送付したが、その後連絡がない。どのように対応すれば良いか。	消費者	2 月
47	その他 電気暖房機	先月、ネットで購入した電気毛布を使用中に発火し、壁と床が焦げた。メーカーやネットモール事業者などどこにも連絡していない。今後どのように対応すれば良いか。	消費者	2 月
48	ヘアー ドライヤー	3-4 年前に購入したヘアアイロンを使用中、電源コード本体付け根付近で断線、スパークし、指を火傷、指輪が溶融する被害が生じた。メーカーに申し出たところ、外力による断線なので補償できないと言われた。外力を加えた記憶はないので納得できない。	消費者	5 月
49	ヘアー ドライヤー	2 年前に量販店から購入したヘヤドライヤーを使っていると、急に動作停止となり、電源コードの本体付け根部分から発火し、手に軽い火傷を負った。今後、どのように対応すれば良いか。	消費者	9 月
50	ヘアー ドライヤー	小学生の娘がヘアドライヤーを使用中、電源コード本体付け根部分からスパークし、手首の下あたりにⅡ度の火傷を負った。メーカーから調査のため製品を送ってほしいと言われたがメーカーから誠意が感じられず信用できない。どうすれば良いか。	消費者	10 月
51	ヘアー ドライヤー	ネットにて購入したヘアドライヤーを使っていると、電源コードの本体付け根部分から火花が出て、手に軽い火傷を負った。ネットモールに同様の事例の書き込みが多数ある。このように危険な製品を取り締まって欲しい。	消費者	1 月

	製品名	相談内容	相談者	月
52	ヘアー ドライヤー	購入して1年弱のヘアドライヤーを使用中に電源コードの製品本体付け根付近から発火し、パジャマに穴が開き、フローリングが焦げた。メーカーは製品交換したが、被害の補償は検討するとのことであった。納得がいかない。	消費者	2月
53	温水洗浄便座	集合住宅6階住戸にて2008年製温水洗浄便座の給水ホースが外れ、水漏れし、6階から1階住戸まで被害が及んだ。メーカーからは製品に異常は認められないとの調査結果が示されたが、補償を求めることは難しいか。	消費者	5月
54	温水洗浄便座	23年前に住宅購入時に2階に設置した温水洗浄便座の水道接続部分から水漏れし、1階、2階とも水浸しとなった。ハウスメーカーから被害の修復費百数十万円の見積もり提示があった。メーカーからは自分が加入している火災保険を使用するよう言われた。今後どのように対応すれば良いか。	消費者	8月
55	温水洗浄便座	18年前に戸建て住宅を購入した際に設置した温水洗浄便座から水漏れが発生。1階フロア全体が水浸しとなった。メーカーから複数の部品の経年劣化が原因であり、被害補償はできないと言われた。納得ができない。	消費者	10月
56	エアコン	3年前にリビングに設置したエアコンからバケツ1/3位の水漏れが発生した。販売店に水漏れ状況を確認してもらい、修理業者を手配してもらった。修理業者はドレンホース詰りが原因と診断し、清掃したが改善しない。メーカーに点検を依頼したが出張料等が掛かると言われた。どのように対応すれば良いか。	消費者	9月
57	エアコン	3カ月前に室内機から水漏れし、賃貸住宅のフローリングに被害が生じた。メーカーが製品を調査したところ、異常はなく冷媒配管の断熱不良が想定されるが原因不明とのこと。メーカー及び販売店から見舞金の提示があったが少額であり納得できない。本件対応のため、仕事を休んだので休業補償も求めたい。	消費者	10月
58	エアコン	8月中旬から2週間程度継続して少量の水漏れが発生。2畳程度の広さでフローリングが損傷し、カビ臭くなっていた。メーカーに点検を依頼したところ製品に異常はなく配管の断熱不足により結露したことが原因との見解であった。しかし、施工業者はドレンホースに異物が詰まっていたことが原因で責任は無いと主張している。どうすれば良いか。	消費者	11月

	製品名	相談内容	相談者	月
59	除湿器	衣類乾燥除湿器を使用していたところ、本体が熱くなり気が付くと製品下の床が丸く焦げていた。販売店を通じ、メーカーに申し出たところ、修理するとのこと。しかし、修理しても再発が不安である。同様の事例はあるか。目視では製品外観に熱による変形や溶融は認められない。	消費者	8 月
60	その他 音響機器	1－2 年前にネットでワイヤレスイヤホンを購入した。イヤホンを充電ケースに装着し、カバンに入れ、新幹線に乗車中、充電ケースが発火、消火した際に火傷を負い、カバンに穴が開いた。海外メーカーで連絡が取れないため、ネットモール事業者に連絡したところ、数日待ってほしいと言われたが未だに連絡がない。どうすれば良いか。	消費者	7 月
61	その他 音響機器	ネットにて購入したポータブルワイヤレススピーカーをカップボードに置い~~が~~て充電中に爆発。煙が部屋中に充満し、カップボードの天板が焦げ、近傍の壁紙が変色した。メーカー調査では製品内部のサビが原因とのこと。防水仕様なので補償を求めたが、結露に起因するものとして断られた。PL 法で損害賠償請求できないか。	消費者	8 月
62	インターホン	30 年前に設置したインターホンが昨日発火し、壁と天井のクロスが焼け焦げた。製品は消防が持ち帰り調査中である。当該製品はリコール対象品であることがわかった。今後のようにすれば良いか。	消費者	3 月
63	パソコン	2013 年製のノートパソコンの電源を入れたところ、突然爆発、発火した。当該製品を浴室に運び消火した際に手に火傷を負い、医療機関を受診した。その他に被害はない。今後どのように対応すれば良いか。	消費者	8 月
64	パソコン	昨年 5 月にノート PC から発火。ノート PC は使用していなかった。3 階建て住宅の 1 階部分が火災となり、消防が消火した。消防からノート PC を持ち帰りメーカーと検証すると言われたが、その後消防及びメーカーから連絡がない。メーカーに損害賠償請求できるか。被害は火災保険で修復済みである。	消費者	2 月
65	スマート フォン	スマートフォンをズボンのポケットに入れていたら太ももに火傷を負い、水膨れとなった。キャリアのショップに申し出るとメーカーが原因調査し、補償は原因次第で検討するとのことで	消費者	8 月

	製品名	相談内容	相談者	月
		あった。医療機関を受診し、仕事も休んでいるので休業補償もしてもらいたい。今後、どのように対応すれば良いか。		
66	LED 器具	3 年前に購入した LED シーリングライトからバチバチ音がして、発煙、その後消灯した。器具を取り外すと基板が焦げており、器具が接続されていた天井の引っ掛けシーリング付近が変色していた。今後、どのようにすれば良いか。	消費者	8 月
67	LED 器具	昨年 11 月、ネットで購入したシーリングライトから突然音がして消灯した。アダプター部分が発熱し、割れており、天井の壁紙が溶融していた。メーカーに申し出るとアダプターを送付するので交換してほしいと言われた。自身でのアダプターの交換は難しく、製品交換と壁紙の補償をメーカーに求めたい。	消費者	10 月
68	家庭用 医療機器	10 年以上前に購入した電気治療器を使用後、太ももが痛くなった。メーカーが製品を調査したところ、異常は認められないとの見解が示された。メーカーに治療費の負担を求めたいがどうすれば良いか。	消費者	6 月
69	家庭用 EMS 機器	購入初日、腹筋を鍛えるため EMS 機器をお腹に装着し使用したところ、皮膚がただれた。医療機関を受診し、軟膏を処方された。メーカーに申し出ると製品を調査するとのこと。慰謝料などの請求は可能か。	消費者	8 月

家電製品ＰＬセンターの業務の対象とする家電製品［参考］

当センターの業務の対象とする家電製品は、一般消費者が主に家庭内の日常生活で使用する家電製品であって、ここに公知いたします。［2018 年 1 月 16 日更新］

■製品分類と関係団体

	製品分類	関係団体
1	調理・家事・暖房器・理美容機器等	一般社団法人 日本電機工業会
2	ルームエアコン等	一般社団法人 日本冷凍空調工業会
3	ＡＶ機器・パソコン等	一般社団法人 電子情報技術産業協会
4	家庭用複写機・家庭用事務機器等	一般社団法人 ビジネス機械･情報システム産業協会
5	電話機・情報通信機器等	一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会
6	電球・照明器具等	一般社団法人 日本照明工業会
7	配線器具等	一般社団法人 日本配線システム工業会
8	電池・携帯電灯等	一般社団法人 電池工業会
9	ホームヘルス機器等	一般社団法人 日本ホームヘルス機器協会
10	24 時間風呂等	24 時間風呂協議会

■対象製品一覧

1. 調理・家事・暖房器・理美容機器等

製品名	備考	製品名	備考
電気冷蔵庫 冷凍冷蔵庫 冷凍庫（フリーザー） ワインセラー等含む	業務用除く	ジャーポット 電気ケトル 電気ポット含む	
		コーヒーメーカー	
電子レンジ オーブンレンジ含む		ジューサー・ミキサー	
		フードプロセッサー	
電気オーブン		食器洗い乾燥機 食器乾燥機含む	
トースター			
電気炊飯器 ジャー炊飯器 電子ジャー含む		家庭用生ごみ処理機	
		その他調理厨房機器 ゆで卵器 もちつき機 ホームベーカリー ロースター ホットサンドトースター 電気フライヤー 電気蒸し器 ハンドミキサー 精米機等	
電気こんろ	ﾋﾞﾙﾄｲﾝ型･卓上型		
電磁調理器（IH 調理器）	卓上型		
IH クッキングヒーター	ﾋﾞﾙﾄｲﾝ型･据置き型		
ホットプレート グリルパン グリルなべ 電気なべ含む			

製品名	備考	製品名	備考
電気洗濯機 洗濯乾燥機 衣類乾燥機含む		電気こたつ	
電気アイロン 衣類用スチーマー 裁縫用電気こて含む		その他電気暖房器 電気あんか 湯たんぽ 足温器 電気座布団 電気座いす 電気毛布等	
ふとん乾燥機			
電気掃除機 ハンドクリーナー セントラルクリーナー 床磨き機等含む		電気かみそり	
		ヘアドライヤー ロールブラシ ヘアカーラー ヘアアイロン等含む	
スチームクリーナー			
家庭用高圧洗浄機			
換気扇		電動歯ブラシ	
浴室換気乾燥機	暖房付き含む	その他理美容機器 電気バリカン 電気脱毛器 鼻毛カッター フェイスケア機器 頭皮ケア機器 ネイルケア機器等	
扇風機 サーキュレーター 冷風扇等含む			
空気清浄機 脱臭器含む			
加湿器			
電気温水器	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ給湯機除く	家庭用園芸機器 電気芝刈り機 電気草刈り機 園芸バサミ 噴霧機 散水機等	
電気温水洗浄便座 電気便座含む			
井戸ポンプ 循環ポンプ ラインポンプ等含む			
電気ストーブ シーズヒーター オイルヒーター ハロゲンヒーター カーボンヒーター等		その他生活家電機器 風呂水ポンプ 鉛筆削り器 靴みがき機 靴乾燥機 タオル蒸し器 ズボンプレッサー等 蚊取機等	
電気温風器 セラミックファンヒーター等			
電気カーペット			

2. ルームエアコン等

製品名	備考	製品名	備考
ルームエアコン	店舗用･業務用ｴｺｱﾝ除く	除湿機	

3. ＡＶ機器・パソコン等

製品名	備考	製品名	備考
テレビ		その他音響機器 アンプ チューナー レコードプレーヤー カセットデッキ DAT レコーダー CD プレーヤー MD プレーヤー スピーカー マイクロホン等	
テレビ関連機器 地デジ/BS/CS チューナー 地デジ/BS/CS アンテナ AV プロジェクター 汎用リモコン等			
映像記録再生機 BD/DVD/HDD レコーダー BD/DVD/HDD プレーヤー ビデオ機器(VTR) VHD/LD プレーヤー等		カーナビゲーションシステム	
ビデオカメラ	HDD･SD･ﾃｰﾌﾟ式等	カーオーディオ	
システムオーディオ ステレオセット ラジカセ CD/MD ラジカセ等 ラジオ		その他民生用電子機器 パーソナル無線 トランシーバー等	
		パソコン	
		タブレット端末	
ヘッドホンステレオ デジタルオーディオプレーヤー ポータブル CD プレーヤー等		外部記憶装置	HDD･光磁気ﾃﾞｨｽｸ等
		プリンター	
IC レコーダー		パソコン関連機器 モニター等	

4. 家庭用複写機・家庭用事務機器等

製品名	備考	製品名	備考
家庭用複写機		電子手帳	
電卓		電子辞書	
文書裁断機(シュレッダー)		データプロジェクター	
ワープロ			

5. 電話機・情報通信機器等

製品名	備考	製品名	備考
電話機		ネットワーク関連機器 ルーター モデム LAN スイッチ･ハブ等	
ファクシミリ			
携帯電話・スマートフォン	充電器・ケーブルは対象外		
インターホン			

6. 電球・照明器具等

製品名	備考	製品名	備考
白熱電球 一般照明用電球 ハロゲン電球 豆球等	自動車用除く	LED ランプ 白熱灯器具 蛍光灯器具 LED 器具	
蛍光ランプ		その他照明器具	自動車用除く
その他放電ランプ HID ランプ等			

7. 配線器具等

製品名	備考	製品名	備考
配線器具 コンセント スイッチ テーブルタップ等		住宅用分電盤	

8. 電池・携帯電灯等

製品名	備考	製品名	備考
一次電池 乾電池 リチウム一次電池 ボタン電池等		ニッケル水素電池 携帯電灯	乾電池互換タイプ

9. ホームヘルス機器等

製品名	備考	製品名	備考
家庭用医療機器 マッサージ器 低周波治療器 電位治療器 磁気治療器 治療浴装置 光線治療器 電熱治療器 吸入器等		健康管理機器 電子血圧計 体重計 体脂肪計 体組成計 歩数計 心拍計 塩分計等	
		家庭用美顔器	
アルカリ性電解水生成器		家庭用 EMS 機器	

10. 24 時間風呂等

製品名	備考	製品名	備考
24 時間風呂及び関連機器			

一般財団法人家電製品協会 家電製品ＰＬセンター
2023 年度年次報告書

〒100-0013　東京都千代田区霞が関 3－7－1　霞が関東急ビル 5F
フリーダイヤル：0120-551-110
TEL：03-3595-0771
URL：https://www.aeha.or.jp/plc/
編集：一般財団法人家電製品協会 家電製品ＰＬセンター
発行：2024 年 6 月